

広
報

なすからすやま

2023
October
No. 217

10

Nasukarasuyama City Public Relations



空き家を活かし、地域で暮らす



特集 空き家バンクを活用しませんか	2
令和4年度の決算状況	6
ふるさと納税でなすからを元気に!	8
中学生が広島平和記念式典に参列	10
まちかどリポート・「からせん」の思い出	15
お知らせ	16
みんなの自慢の1枚・スポーツの秋	18

家も終活が必要!?

空き家にしないために今できることって!?

空き家バンクを活用しませんか



空き家問題…近年、ニュースなどでよく耳にしませんか?全国的に空き家が増加し、放置されることで破損や倒壊、ごみの不法投棄など、様々な問題が生じ社会問題となっています。本市も例外ではなく、空き家をめぐるトラブルは少なくありません。

「今は大丈夫」と思っている、自分にもしものことがあったとき、親が高齢者施設へ入所したなど、思わぬタイミングで空き家が発生します。

今月号では、本市の空き家の現状や空き家バンク制度利用者のインタビューなどを紹介。選択肢の1つとして、空き家にしないために今からできることを考えてみませんか?

**空き家は30年で2倍以上。
本市でも深刻な問題に…**



空き家とは、1年以上誰も住んでいない、または使われていない家のことを言います。現在、日本では空き家が増え続け、この30年間で2倍以上に増加。世帯数に対して住宅の数が多い「供給過多」の状態であり、空き家(中古住宅)の販売数が伸び悩む「家余り」の状態を生み出しています。原因は様々で、人口減少や少子高齢化のほか、都市部への人口集中、新築建設の過剰促進、相続問題などの要因が複雑に絡み合っています。

特に、人口減少は「家余り」の大きな要因です。「日本の将来推計人口」によると、将来人口は2020年と比べて2050年には約78%まで減少すると予測されています。受け継ぐ子どもや孫がいらないといった理由で、相続しても活用されない家が空き家となっています。

本市でも空き家問題は深刻です。住宅・土地統計調査によると、平成30年度の本市の空き家総数は1,840戸で平成25年度の調査から比較すると5年間で530戸も増加して

空き家にしないために！！ 今からできること チェックリスト



【まずは…】

- 今の住まいをどうしたいか考えよう
(土地・建物)
- 売りたい ○貸したい
- 最期まで住み続けたい ○その他

【生前にスッキリさせたい場合】

- 生前に売却・贈与したい
 - 登記簿の確認 ○隣地境界の確認
 - 家財の整理
- 賃貸にする
 - 家財の整理 ○管理する人を決める
 - 任意後見契約の締結 ○信託契約の締結

【相続がスムーズに進められるように 準備しておく場合】

- 「相続登記がされていない」
「建物が未登記」「相続財産が未分割」
であることが分かった
 - 相続登記
- 家族などに相続させる
 - 遺言書を作成
- 自分の死亡後の住まいのことは
遺産分割などにより家族の相談に
任せるが、当面の管理者を指定しておく
 - 信託契約や死後事務委任契約の締結
- 不動産の取得者が売却予定
 - 登記簿の確認 ○隣地境界の確認

※「空き家にしない！わが家の終活ノート」より一部抜粋

表1 空き家の状況

	平成25年			平成30年		
	住宅総数 (戸)	空家総数 (戸)	空家率 (%)	住宅総数 (戸)	空家総数 (戸)	空家率 (%)
全国	60,628,600	8,195,600	13.5	62,407,400	8,488,600	13.6
栃木県	879,000	143,400	16.3	926,700	160,700	17.3
那須烏山市	10,890	1,310	12.0	10,830	1,840	17.0

資料：平成25年および平成30年住宅・土地統計調査

います。また、本市の空き家率は17・0%と全国平均の13・6%と比べて高く、空き家総数も非常に早いペースで増加しています。(表1)

**空き家を放置すると
起きるデメリット**

空き家を放置すると、防災性・防犯性の低下やごみの不法投棄、虫や動物の発生などによる衛生の悪化・悪臭の発生、風景・景観の悪化のほか、樹枝の越境・雑草の繁茂といった様々な問題が発生します。

こうした管理不全が原因で通行人にけがをさせたり、隣家に損害を与えたりした場合、所有管理者は管理責任を問われ、被害者から損害賠償を求められる場合があります。

**空き家にしないために
今やるべきことって？**

空き家を発生させたり放置したりしないためには、空き家を「売る」「貸す」「使う」「解体する」などがあります。皆さんの家は、自分たちが住まなくなった後、どうしますか？

今、思い立ったときに住まいの状況を確認し、将来の活用方法を検討しましょう。

**わが家の終活ノートを
活用しよう！**

栃木県住生活支援協議会では、空き家予防を目的に令和5年2月に「空き家にしない！わが家の終活ノート」を発行しました。

このノートは、所有している住宅などの不動産について書き込めるページや、「終活の参考となる制度について」、「空き家を相続された方へ」など、役立つ情報が盛り込まれています。また、空き家問題を体験できるすごろくもあり、楽しみながら実際に起きうる問題に触れることもできます。

「わが家の終活ノート」は、

市役所烏山庁舎(まちづくり課)、南那須庁舎、保健福祉センター、南那須図書館、烏山図書館、南那須公民館、烏山公民館の各ロビーに備え付けてあります。

ご自由にお取りください。



那須烏山市空き家バンクをご紹介します！

空き家バンクとは

市では、市内の空き家・空き店舗の情報を有効活用し、定住促進や商業活性化を図り、地域活性化・賑わいを創出するため、「那須烏山市空き家等情報バンク制度(空き家バンク)」を実施しています。

この制度では、物件所有者から売買・賃貸を希望する物件の情報を集め、利用希望者に情報提供を行うことで、物件の取引・交渉に役立ててもらおうものです。

那須烏山市に移住、事業展開を希望する人、空き家の有効活用を希望する人は、ぜひ、空き家バンクの利用をご検討ください。

利用方法

空き家バンクを利用するには、物件所有者、利用希望者ともに登録が必要です(無料)。市ホームページで認めるかまちづくり課あてお問い合わせいただき、制度の内容をご理解のうえ、申請してください。

○物件所有者申請受理後：市の担当者が市ホームページに掲載するための内見および写真撮影を行った後、掲載をします。

○利用希望者申請受理後：見たい物件があった場合、市の担当者が内見の日程調整などを行います。その後、物件所有者と利用希望者で交渉を進めていただき、契約という流れになります。

注意事項

・市は、仲介、斡旋行為は行いません。物件所有者、利用希望者間で行う物件の売買・賃貸借交渉、契約は、双方の責任のもと、行っていただきます。

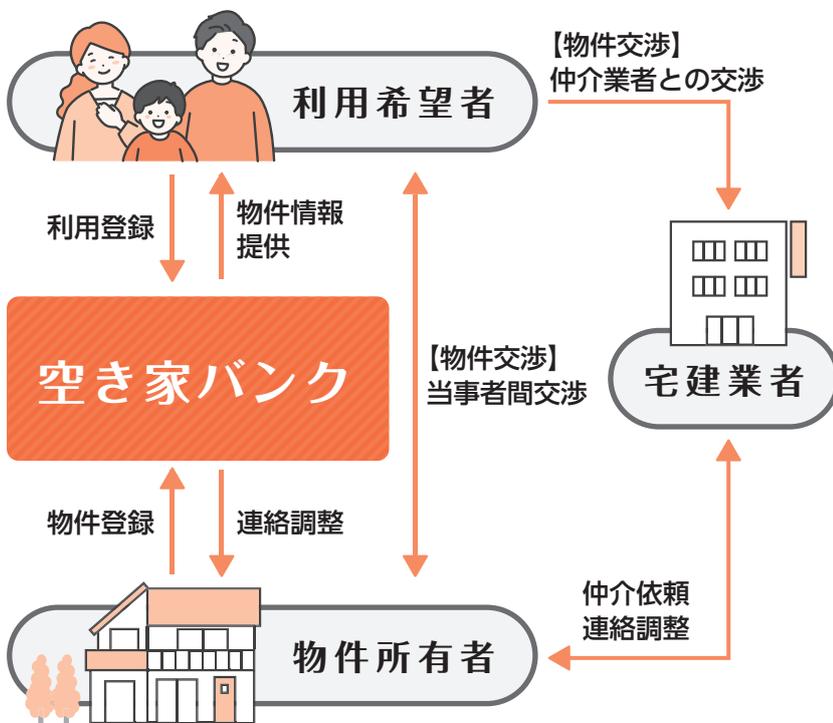
・交渉、契約に関する紛争および損害について、市は一切責任を負いません。

・不動産取引は専門性が高く、成約後のトラブルが多い状況です。宅建業者などの専門家に協力いただくなど、正確かつ適法な交渉、契約に努めてください。

・空き家バンクをとおして知り得た「個人情報」は、目的外の使用や複製、他人に漏らすことは禁止です。

問合せ

まちづくり課定住推進グループ
☎0287-83-1151
気軽にお問い合わせください。




 制度の詳細や物件一覧などはこちら！
 また、新たな取り組みとして「VR内覧動画」も制作しました！
 詳しくは、12ページをご覧ください。



市の空き家バンク成約件数・新規物件登録数の推移

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
物件成約数	2	11	12	12	10	13	16	10	11
新規物件登録数	10	14	12	9	12	16	14	17	8

空き家バンク利用者インタビュー



築77年の古家をリフォーム 自宅兼鍼灸院の開業目指す



オネル・イナンさん 暁子さんご夫妻

■プロフィール

暁子さんは、旧烏山町出身で大学進学を機に東京へ上京。そこでトルコ人のイナンさんに出会い結婚し、東京で生活。2011年に夫の故郷・トルコへ移住するが、2017年から鍼灸師としての技術を学ぶため沖縄県へ移住。その後、2020年に那須烏山市へ家族4人でUターン。現在は、市内で鍼灸師として活動している。夫・イナンさんは、トルコ語と日本語の翻訳・通訳の仕事の傍ら、モノクロフィルム写真を制作し、2021年から那須烏山市の魅力を発信する「なすから特派員」として活躍中。

★オネルさんは、移住者として定住促進サイト「なすからいふ」でもインタビュー記事を紹介しています。ぜひ、そちらもご覧ください。



▲なすからいふ

なぜ空き家バンクで物件購入したのですか？

家を新築することも考えましたが、資金面や生活のイメージが私たちにはしっくり来なくて空き家バンクを利用することにしました。そこで、最終的に決めた物件の売主と出会いました。購入するまで半年悩みましたが、空き家となった家の草刈りに来る売主にお会いしているんな話を聞いたり、自然の中での暮らし方をレクチャーしていただいたりして、「ここで生きていきたい」と決意。今思えば、この売主じゃなかったら私たちは購入まで至らなかったと思います。それくらい、この地で生きるパワーをもらいました。

購入した物件はというと、築77年の古家！直すところがたくさんあって、最初は、なかなかリフォームを請け負ってくれる会社が見つかりませんでした（笑）そんな古家でも、前に住んでいた人が大切にしていたものや地域との関わりを継承して住んでいきたいと思っています。また、家についていた農園にも惹かれました。最近、夫が野菜作りに情熱を持ち、これから育てるハーブが楽しみだと言って喜んでいきます。これが空き家バンクの面白さなのかな？とも思います。

これからやりたいことはありますか？

現在、リフォーム中の我が家。完成後は、自宅で鍼灸院を開業する予定です。ご近所さんからも「興味がある人がたくさんいるから誘って行きたい」と言っているため、地域に根付いて頑張っていきたいと思っています。

空き家バンクよくある質問Q&A！

Q1 古い物件でも登録できるの？

A 登録申し込みは可能です。申し込み後、市職員が空き家などの現地調査を実施し、登録可能かどうかを判断させていただきます。

Q2 空き家を取り壊し、今は更地だけど登録できるの？

A 空き家などを利活用し、地域の活性化を目的として行っているため、空き地だけの登録はできません。

Q3 気に入った物件があったけど、すぐに住めるの？

A 家財の撤去や補修が必要な場合など、それぞれの物件により条件が異なります。いつから住めるかは、所有者および仲介業者と協議のうえ、決めていただきます。

Q4 ホームページを見て気になる物件があるけど、利用登録前に外観を見ることはできるの？

A 空き家の所在地は個人情報に当たるため、外観など詳細を確認するためには、利用登録が必要です。

令和4年度の決算状況 一般会計歳出総額は約124億円 (前年度約131億円)

令和4年度の決算がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

【歳入】

決算額は、132億8,620万2,779円となり、令和3年度決算と比較すると、3億3,306万6,291円(2.4%)の減額となりました。市税は、固定資産税(太陽光発電設備などの償却資産)の新規課税や滞納処分の執行に伴い増額となりましたが、交付税の減額や各種国庫補助事業終了に伴う国庫補助金の減額が主な要因となりました。

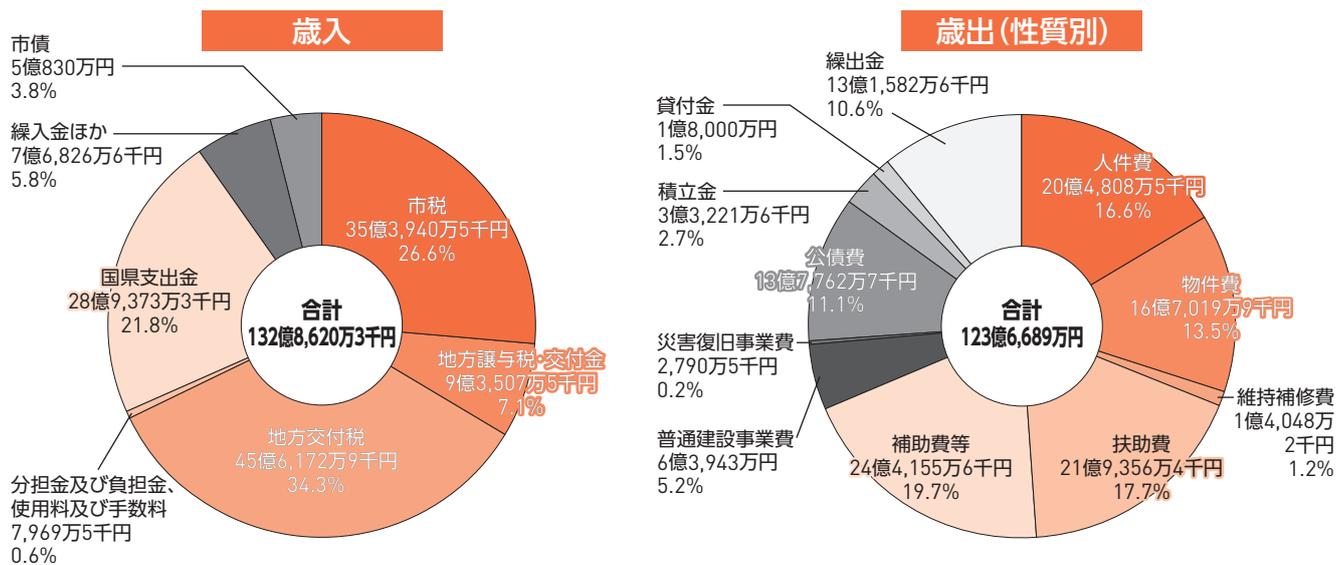
【歳出】

決算額は、123億6,688万9,774円となり、令和3年度決算と比較すると、

6億9,695万9,959円(5.3%)の減額となりました。子育て世帯臨時特別給付金事業や保健福祉センター施設整備事業の減額が主な要因となりました。

令和4年度は、なすから赤ちゃん応援券交付、新型コロナウイルスワクチン接種、大桶運動公園駐車場整備、各種公園・道路整備、国民体育大会開催、防災集団移転促進事業、幼稚園・保育園・学校の給食費等支援、農業者支援(肥料購入補助・パイプハウス補助など)、電子図書館整備、水道基本料金減免などに取り組みました。

一般会計



特別会計・企業会計

会計名称	歳入	歳出	歳入歳出差引額	
国民健康保険(事業勘定)	34億8,917万8千円	33億9,681万7千円	9,236万1千円	
国民健康保険(診療施設勘定)	5,505万5千円	4,713万7千円	791万8千円	
熊田診療所	5,284万9千円	4,676万4千円	608万5千円	
後期高齢者医療	3億7,632万9千円	3億7,274万1千円	358万8千円	
介護保険	30億234万6千円	28億1,428万8千円	1億8,805万8千円	
農業集落排水事業	6,387万1千円	5,744万5千円	642万6千円	
下水道事業	3億6,067万3千円	2億9,080万2千円	6,987万1千円	
水道事業 (公営企業会計)*	収益的収支	6億9,981万6千円	5億4,710万4千円	1億5,271万2千円
	資本的収支	1億4,405万円	4億7,793万9千円	▲3億3,388万9千円

*収益的収支は、サービス提供の対価としての料金収入や人件費、物件費、固定資産の減価償却費など。
資本的収支は、効果が次年度以降に及ぶもので、施設整備費や企業債の元金償還金などです。

市民1人あたりに使われたお金

人口 24,432人
(令和5年4月1日現在の住民基本台帳人口)

一般会計合計 123億6,689万円 506,176円/人 	議会費 1億3,184万3千円 5,396円/人  議会運営のために	総務費 16億2,370万4千円 66,458円/人  総合運営のために	民生費 39億792万9千円 159,951円/人  福祉のために	衛生費 14億9,417万7千円 61,157円/人  健康診断・予防接種・ ごみの回収処理のために	農林水産業費 4億5,331万4千円 18,554円/人  農業振興、 農地保全のために
商工費 5億3,300万円 21,816円/人  商工業の育成・ 観光事業推進のために	土木費 9億6,892万6千円 39,658円/人  道路、橋りょう、 公園の整備、管理のために	消防費 5億9,877万3千円 24,508円/人  消防、防災のために	教育費 12億5,071万6千円 51,192円/人  義務教育・生涯学習の推進、 スポーツ振興のために	公債費 13億7,636万3千円 56,334円/人  借入金の返済のために	その他 2,814万5千円 1,152円/人  労働費、 災害復旧費など



那須烏山市の健全化判断比率と資金不足比率

～ 健全化判断比率・資金不足比率ってなあに？ ～

地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、財政の健全化を判断する4つの指標と資金不足比率の公表が義務付けられたものです。

令和4年度決算に基づく算定の結果は表のとおりです。いずれの比率も国の基準値以下であり、健全団体に該当しました。

令和4年度決算に基づく健全化判断比率

健全化判断比率	令和4年度 決算	国の基準	
		早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.64%	20.0%
連結実質赤字比率	—	18.64%	30.0%
実質公債費比率	7.0%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	

※「—」は赤字または資金不足がなかったことを表す。

指標について

実質赤字比率	一般会計などに生じている赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したものです。
連結実質赤字比率	全会計に生じている赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したものです。
実質公債費比率	借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを財政規模に対する割合で表したものです。
将来負担比率	借入金(地方債)など将来負担する負債の大きさを財政規模に対する割合で表したものです。
資金不足比率	公営企業の資金不足額を事業規模に対する割合で表したものです。

令和4年度決算に基づく資金不足比率

特別会計の名称	令和4年度 決算	経営健全化基準 (国の基準)
農業集落排水事業特別会計	—	20.0%
下水道事業特別会計	—	20.0%
水道事業会計	—	20.0%

※「—」は赤字または資金不足がなかったことを表す。

ふるさと納税で なすからを元気に!

返礼品で
魅力をPR!



ふるさと納税って?

ふるさと納税は、自身を育ててくれた「ふるさと」など応援したい自治体を選び、寄附（ふるさと納税）を行った場合に、寄附額に応じて所得税や住民税が控除される制度です。

那須烏山市に
多くの寄附をいただきました

令和4年度 寄附金額
14,670,242円

ありがとうございます!
ございます!

写真の事業などに活用しました(一例)



花立峠憩いの森公園整備



山あげ祭



なすからブランド推進

令和4年度 寄附活用額
20,749,000円

※寄附金は一度基金に積み立て、
基金から各事業に活用しています。

寄附の目的に沿った事業に活用しています

- 自然環境・地域景観保全など
- 地域福祉および教育環境の充実など
- 伝統芸能および地域文化の伝承・育成など
- 特産品の育成、観光・産業の振興など

メリットいっぱいふるさと納税!

- 所得税や住民税が控除される
- 特産品のお礼がもらえる
- 登録事業者の販売促進につながる
- 特産品のPRから市の活性化につながる



事業者の皆さん、ぜひ、返礼品の登録にご協力ください。

市民の皆さん、市外の家族・友人などにふるさと納税や特産品のPRをお願いします!

意外なデメリットも?

- 非課税の住民が寄附をしても税額控除が受けられない
- 他の市町へ寄附をすると、住んでいる市町の税収が減ってしまう



ふるさと納税は、自らの意思で納税する意欲を高める制度です。自分の寄附が応援する市町の力になるよう、寄附先を考えて制度を活用しましょう!

寄附の状況は今後、年度ごとに市ホームページで公表していく予定です。

■ 問合 総合政策課財政グループ ☎0287-83-1112

地域の食育アドバイザー

食生活改善推進員の活動を紹介します

食生活改善推進員は、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、「食」をテーマに健康づくりを行うボランティアです。「食改さん」の愛称で親しまれ、本市では現在、40〜80歳代の幅広い年代の40人が活動しています。食改さんは、イベントで講話や調理実習を行い、生活習慣病予防のほか、フレイル・低栄養予防など食の大切さを市民に伝えています。

活動紹介

食育を目的とした「おやこ料理教室」を8月17日(木)に開催しました。市内の親子7組(18人)が参加し、普段の食生活を振り返ったあと、親子で楽しく料理をして一緒に食べました。

そのほか、烏山高校での生活習慣病予防教室、いきいきサロンやふれあいの里での低栄養・フレイル予防教室、各団体からの依頼で減塩の調理実習などを行い、市民の皆さんの健康づくりのお手伝いをしています。



おやこ料理教室の様子



親子で作れるレシピを紹介 まぐろのごま焼き

【材料】(4人分)

まぐろ	300g
しょうゆ	小1
みりん	小1
白ごま	50g
サラダ油	大2
水菜	70g
パプリカ	80g
きゅうり	1本
(ドレッシング)	
しょうゆ	小1
酢	小1
砂糖	小1/2
サラダ油	大1

【作り方】

- ①まぐろは1cmのそぎ切りにし、しょうゆ・みりに10分漬け込む。
- ②水菜は5cmの長さ、パプリカ・きゅうりはせん切りにし、冷수에さらす。ざるにあげ、水気をしっかり切る。
- ③ポウルにドレッシングの材料を入れ、よく混ぜる。
- ④まぐろに白ごまをまぶす。
- ⑤フライパンにサラダ油を入れ、中火にかける。まぐろを並べ、弱火にし、ふたをして、2分程焼く。
- ⑥皿に②を盛り、ドレッシングをかけ、まぐろを並べる。

中村副会長が 厚生労働大臣表彰を受賞

市食生活改善推進員協議会で副会長を勤める中村光子さん(初音)が、永年の功績により「厚生労働大臣表彰」を受賞しました。

中村さんは、9月6日(水)に秋田県で開催された全国食生活改善推進員協議会大会に出席し、表彰状を受け取りました。



表彰状を受け取った中村副会長

あなたも食改さんとして 活動しませんか？

市が2年に1度開催する養成講座を受講し、食生活改善推進員協議会に入会することで、食改さんとして活動することができます。次回は令和6年度に開催予定です。ご自身や家族のみならず、地域全体に健康の輪を広げてみませんか？

食改さんの活動に興味がある人や講師依頼などは、左記あてお問い合わせください。

■問合 市食生活改善推進員協議会事務局(健康福祉課内) ☎0287-18817115



食生活改善推進員協議会役員の皆さん

中学生が広島平和記念式典に参列

戦争の悲惨さと平和の尊さを学ぶ

市では、8月5日(土)から7日(月)までの3日間、市内2中学校の生徒10人を広島県広島市で開催された広島平和記念式典に派遣しました。中学生らは式典に参列したほか、平和記念資料館などを見学しました。この事業は、将来を担う中学生に戦争の悲惨さと平和の尊さを認識してもらうことを目的としています。派遣をとおして生徒たちが感じた「平和への願い、これからの私の取り組み」を事業報告書から一部抜粋して紹介します。(敬称略、順不同)

また、9月9日(土)には鳥山公民館で派遣団員報告会が行われ、団員は4班に分かれテーマごとに学んだこと、感じたことを発表しました。



平和記念公園で案内ボランティアから説明を受ける生徒



平和への思いを込めた折り鶴をささげる



派遣団員報告会で学んだことを発表



石倉愛美(南那須中3年)

次の世代へ伝えることで一人でも多くの人が平和を考え、平和を望み、世界全体のために行動できると考える。この出来事を皆さんへ伝え、忘れないようにしたい。



古口哲平(南那須中3年)

広島市が現在のよううな発展を取り戻したのは、人々の平和への願いと努力の成果だと思う。この式典で学んだ世界平和のための考え方を身近な人や後世に伝えていく。



芝沼駿斗(南那須中3年)

原爆などの核兵器や戦争から目を背けるのではなく、今生きている私たちが命の尊さや平和の大切さを未来へ伝えていかなければならないと思った。



山下きよら(南那須中3年)

人々の声で伝えなければ次の世代にはつながらない。この出来事をクラスメイトから学校中に、市・国・世界へと広め世界中の人々が幸せになれるよう行動したい。



石塚優(鳥山中3年)

僕たちの本当の願いは家族と共に過ごす当たり前の日常。世界から戦争をなくし、笑顔で過ごせる社会となるよう、「戦争は絶対にいけない」と強く伝えていきたい。



大野愛珠(鳥山中3年)

私ができることは、相手や自分の考えを伝え、お互いを理解するコミュニケーションをとることだと考える。人間関係を良くすることで平和につながると思う。



大森悠生(鳥山中3年)

異なる文化や背景を持つ人と対話し相互理解を深めることで対立を解消し、平和な関係を築けると思う。広島や長崎のことを知ってもらい平和な世界を築きたい。



大輪ひかり(鳥山中3年)

外国人と鶴を折ったとき「Thank you!」と言われ心が温かくなった。世界中の人が仲良くなれば平和の輪が広がると思う。学んだことを周囲の人に伝えていきたい。



國井日向(鳥山中3年)

今回の体験を忘れずに、自分なりに競争について考えていきたい。また、その考えを周囲の人に伝えることで、戦争を知らない世代に伝えられるようにしたい。



鶴田一遙(鳥山中3年)

まだ核兵器は完全になくなっていない。被爆者の思いを無駄にしないためにも過去と向き合い、学び、戦争の悲惨さ、平和の尊さを次の世代に伝えていきたい。

ごみ分別だより 10月は3R推進月間です

3Rは、Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)の3つの行動の頭文字をとったもので、ごみを減らすことでごみの焼却や埋め立て処理による環境への負担を少なくし、資源を有効的に繰り返し使う「循環型社会」の実現に向け進められています。

3Rは、誰もが実践できる身近な取り組みです。暮らしの中に取り入れて、ごみの分別や減量化にご協力ください。

小型家電のリサイクルにご協力ください

市では、資源の再利用のため不要になった「小型家電」をリサイクル専用のボックスで回収しています。

【回収対象品目】

携帯電話、スマートフォン、パソコン、デジタルカメラ、掃除機、電子レンジ、扇風機、時計、ゲーム機、オーディオ機器、映像機器、上記付属品(リモコン、ケーブル、充電器)など

※電池やバッテリーは、事前に取り外してください。

※モバイルバッテリーの回収は行っていませんので、家電量販店に引き取りをお願いしてください。

※一度ボックスに投入した物はお返しできません。保存している個人情報などは削除してから投入してください。

※持ち込みたい物が小型家電に該当するか分からない場合は、下記までご連絡ください。

■ 問合せ まちづくり課環境グループ ☎0287-83-1120



今日から始めよう！

Reduce 必要な分だけ買い、無駄なく使う

Reuse 中古品や詰め替え製品など長く使えるものを選ぶ

Recycle 資源ごみの分別を徹底する



設置場所

烏山庁舎、南那須庁舎、保健福祉センター、烏山公民館

盗難被害が増えています！ 大切な農作物などを守りましょう

農作物および農業機械の盗難被害が栃木県内全域で発生しています。特に、農作物に関しては、令和4年に認知された被害件数は31件で、昨年よりも2倍ほど増加しています。

大切な農作物・農業機械を盗難から守るために、次のとおり盗難防止対策を行いましょう。

農作物の盗難防止対策

- ・ほ場に防護柵を設置する
- ・ほ場出入口に鍵(南京錠など)をかける
- ・ほ場周辺に警報センサーや防犯カメラを設置する

農業機械の盗難防止対策

- ・農業機械の鍵を抜き取る
- ・農業機械は納屋や倉庫に格納する
- ・ハンドルロックなどを活用する
- ・格納庫等に防犯カメラやセンサーライトを設置する

■ 問合せ 農政課農業振興グループ

☎0287-88-7117

農作物(果実)・農業機械の盗難被害の状況

	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)
農作物	18件	16件	31件
農業機械	25件	34件	13件



ほ場出入口に南京錠などの鍵をつけましょう



農業機械の鍵は抜き取りましょう

高校生が市議会と市民に向けて 「烏山学」の学習成果を発表

烏山学の成果発表会が8月22日(火)に市役所南那須庁舎議場で、26日(土)には烏山公民館で行われ、烏山高校3年生が市の課題解決に向けた提案などを発表しました。

発表会では、生徒が教育、観光、ジオパークなど9つのテーマごとに学習成果を発表。建築土木分野では、千葉県佐原市から街並みを学び、無電柱化の推進や空き家の利活用を提案したほか、医療福祉分野では特定健診受診率を上げるために健診に行くくとプレゼントがもらえるシステム作りの提案など、高校生らしい視点のアイデアが盛りだくさんの発表となりました。

また、商工商品開発分野では市産の那須野紅茶を活用したスイーツの商品開発提案をもとに、市内菓子店などで商品化が実現しました。

商品は10月から各店舗で販売しています。店舗などの詳細は、QRコードをご覧ください。



市議会議員に向けて発表する様子



市民に向けて発表する様子



◀川俣市長(中央)を訪問した
ダビデさん(左)とファトゥウさん(右)

烏山ロータリークラブの留学生が 市長を表敬訪問

烏山ロータリークラブ(堀江竜也会長)で受け入れているイタリアの交換留学生のダビデ・バレンティンさんとファトゥウ・サンベさんが8月29日(火)に川俣純子市長を訪問しました。

ダビデさんは短期派遣で8月10日(木)から31日(木)まで市内でホームステイをしました。ファトゥウさんは長期派遣で烏山高校の生徒として来年の6月頃まで通う予定です。留学生2人は、川俣市長と日本語の勉強について話したほか、方言の「だいじ」などを使いこなす場面もあり、和やかな雰囲気でお話していました。



◀360℃カメラで撮影する長岡隊員

県内初！地域おこし協力隊が 空き家バンクVR内覧動画を作成

本市地域おこし協力隊の長岡周平さんが、空き家バンク制度の利活用促進のため「VR内覧動画」を作成しました。

このVR内覧動画は、空き家バンク登録物件の内部を360℃カメラで撮影したもので、県内で初めての取り組み。これまで写真のみで公開していた物件情報が、臨場感のある動画によってさらに詳しく確認できるようになりました。

今後も新たな物件のVR内覧動画を作成し、公開する予定です。



▲動画はこちら



◀左から2番目が皆川組合長

小・中学生の給食に活用 市酪農組合がバターを寄附

市酪農組合(皆川美範組合長)が、市学校給食センターに450gのバター21本を寄附しました。これは、市内で盛んな酪農業への理解を深めてもらうことを目的に、令和3年度から行われているもの。寄附されたバターは同センター使用量の7か月分に相当し、9月の給食ではシチューなどに使用されました。

皆川組合長は、「コロナ禍には、牛乳の消費拡大のため皆さんに助けていただいたので、その恩返しになればと思う。子どもたちが酪農業への理解を深めてくれたらうれしい」と話していました。



◀第7分団第4部による操法

第7分団第4部が 県操法大会に出場

9月9日(土)、栃木県消防学校で行われた「第47回栃木県消防操法大会」のポンプ車操法の部に第7分団第4部(大金・東原・小河原・高瀬)が出場しました。

7月30日(日)に那須烏山消防署で行われた支部大会で優勝し、県大会への切符をつかんだ同部。初めて操法員として参加した部員もいる中、4月下旬から平日早朝の練習を重ねてきました。

県大会当日は、県内の強豪チームを相手に同部が優良賞(第6位)の成績を収め、長期間にわたり励んできた訓練の成果を発揮しました。



◀道路の危険箇所を確認する参加者

とちぎの道現場検証 市内2道路の課題を確認

市内の道路が抱える課題や整備の必要性を検証する「とちぎの道現場検証」が8月30日(水)、東原と三箇で行われ、市長をはじめ市や県烏山土木事務所、地元小・中学校、自治会の関係者など約20人が参加しました。

検証した道路は市道大金東原線と県道熊田喜連川線で、歩道がなく狭い場所やカーブで見通しが悪い区間など、両路線とも危険な箇所が見受けられました。検証後、参加者から歩行者に対する安全確保などの意見が出されたほか、今後の道路整備計画などが説明されました。



◀最優秀賞を受賞した鶴田さんの発表

中学生が生活の中で感じた思いを発表 少年の主張発表南那須地区大会

9月4日(月)、烏山公民館で「第46回栃木県少年の主張発表南那須地区大会」が開催され、本市と那珂川町の4中学校から代表生徒が参加しました。コロナ禍の影響で4年ぶりに対面形式で開かれた大会では、最優秀賞に烏山中3年の鶴田一遙さんが選ばれました。鶴田さんは、「命のリレーをつなぐために」と題して急性白血病で倒れた従兄弟が骨髄移植で救われたことから、ドナー登録の大切さを訴えました。

鶴田さんは地区代表として9月16日(土)に栃木県総合文化センターで開催された県大会へ出場しました。



野上地区敬老会

長寿と健康祝う 市内各地で敬老会を開催

9月18日(月・祝)の「敬老の日」を中心に、市内77歳以上の4,287人を対象として、市内101の自治会や10の施設で敬老会事業を実施し、23の会場で式典が開催されました。

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行したことを受け、今年は昨年比べて宴席を設けた自治会が増えました。

参加者は互いに「元気だった？」などと声をかけ合い、久々の再会に笑顔を見せていました。

また、会場では食事をしたり、歌や踊りの余興を見たりと参加者は敬老会を楽しんでいました。



大野さん

大野利勝さん 100歳おめでとうございます

大野利勝さん(中山)が9月3日(日)に満100歳の誕生日を迎え、市から祝詞や記念品が贈られました。

大野さんは現在自宅で生活し、新聞を読むことが趣味だそうです。好物はアユで、若い頃は麺類も好きだったそうですが、最近ではあんこなどの甘いものが特に気に入っています。農業や林業をしていた大野さんは、しいたけの原木栽培などで体が鍛えられたことが長生きの秘訣と語ります。

大野さんは100歳を迎え、「長生きできて家族に感謝している。ありがたい」と笑顔で話しました。



不妊症・不育症の治療を支援します

市では、不妊症治療や不育症治療を受けた人を対象に治療費や検査費を助成しています。

対象者 (次のすべての要件を満たす夫婦)

- 婚姻している夫婦
- 夫婦の双方が、申請する1年以上前から那須烏山市に継続して住所があること
- 市税、水道料その他使用料等に滞納がないこと

対象となる治療

- 不妊症・不育症に対する検査および治療全般
- ※健康保険が適用となるもののほか、適用外のものも対象です。なお、一部助成対象外の治療があります。

助成額

- 保険適用治療：治療費自己負担分の2分の1の額
 - 検査および保険適用外治療：費用の2分の1の額
- ※詳細は、下記QRコードからご確認ください。



市ホームページ



厚生労働省
ホームページ



栃木県不妊・不育専門
相談センター

■問合 こども課支援政策グループ ☎0287-88-7116



不妊症って？

一般的に、妊娠を希望する夫婦が性生活をもっても1年以上にわたり妊娠に至らない状態を「不妊症」といいます。不妊症の原因は男性にも女性にもあるため、夫婦ともに検査を受けることが大切です。原因を知り治療することで、妊娠の可能性が広がります。

不育症って？

妊娠はしても、妊娠22週末満の流産・死産を繰り返し、子どもを持っていないことを「不育症」といいます。不育症の原因を検査し、リスクに応じた治療を行うことで、次の妊娠で出産できる可能性が上がるということが分かってきています。

*

不妊症・不育症ともに、早めに専門医に相談し、検査・治療を受けることをおすすめします。

まちかど*レポート



メンバーおそろいのTシャツで団結力アップ

地域の「つながり」を絶やさないために

上原 圭一さん



先日開催された「境の夕暮れ」では自慢のたこ焼きを振る舞う

プロフィール

- 住 所：上境
- 市在住歴：11年
- 出身地：大阪府
- 趣 味：野球・ゴルフ

上原さんは、お子さんの小学校進学を機に、11年前、奥さんの地元である上境に大阪府から移住しました。地域に早く親しめるように様々なコミュニティに参加したそうで、「自分から積極的にならないと、地域の人と関わる機会は作れない。地元の消防団や地域活動などに参加したことで多くの人とつながりが持てた」と移住当時を振り返ります。

地域でつながりを持つ中で、自分が子どもの頃に体験した「地域の方々が楽しめる行事」を復活させたいと考えた上原さん。その実現に向け、地域の壁、世代の壁を越えた仲間とともに昨年、地域団体「Sakai Dream Heroes」を結成しました。団体副代表として、境小を拠点にイベントの企画や地域の清掃活動など境地区の活性化のために活動しています。「自分たちが『楽しい』と思うものを地域のみんなと共有することで、楽しい笑顔の輪を広げられると思う。境地区そして市全体を元気にしていきたい」と話します。

今後の目標について上原さんは、「世代を超えた『人と人とのつながり』を絶やさないようにするのが私たちの役割。今後は、他の地域団体とのコラボも企画し、つながりをもっと広げていきたい」と将来のビジョンを熱く語りました。

JR烏山線全線開業100周年事業 「からせん」の思い出

JR烏山線が4月に全線開業100周年を迎えたことを記念し、市民の皆さんから寄せられた「からせん」の思い出を紹介いたします。

斎藤健生さん(那須塩原市)からのエピソード

私は、昭和19年に東京から、現在の那須烏山市森田に疎開してきました。私の記憶では、その当時走っていたのは煙突の細長い小さいディーゼル車でした。窓を開けると、煙のすすで白いシャツが黒く薄汚れ、すすが目に入ると母がハンカチを口で舐めながら取り除いてくれることが、痛いより嬉しかったことを思い出します。

当時の思い出はたくさんありますが、森田の人達はいつも私達親子をあたたかく迎えてくれ、やんちゃ坊主の私は何処でも可愛がられ、できたばかりの友達の家を泊まり歩き、ご馳走になっていました。

私も80歳になりました。お世話になった方々はもういないかもしれませんが、思い起こす度に感謝しております。いい思い出がありがとつございました。

匿名希望さんからのエピソード

母の実家が烏山の興野でした。当時小学生だった私は、夏休みになると烏山線で宇都宮駅からばーちゃんの住む烏山に行っていました。当時、烏山線はまだ機関車だったため、トンネルでは窓を閉め遅れると石炭カスが室内に入り、ひどい目に遭いました。烏山駅からは歩きで那珂川の沈下橋を渡り、ばーちゃんの家に行きました。

現在はこのことを思い出す度に、電車に乗っています。



お知らせ



市の人口

令和5年9月1日現在

人口 23,391 (-26)

男	11,615	女	11,776
出生	6	死亡	35
転入	35	転出	32

世帯数 9,087

※()対前月比
※令和2年国勢調査を基に集計した統計人口です。

10月16日(月)~22日(日)は 行政相談週間です

行政相談は、道路や公共施設、役所の手続き、医療保険、年金、雇用、社会福祉など、幅広い相談に対応しています。

本市では、萩原宣子さん(中央3丁目)、赤羽幸雄さん(南大和久)、樋山隆さん(向田)が行政相談委員として皆さんの行政に対する苦情や意見、相談に耳を傾け、困りごとの解決を促進するために活動しています。

皆さんも何か困っていることはありませんか?費用無料・秘密厳守ですので、ぜひ、気軽にご相談ください。

〇日程・場所

「心配ごと相談」(午前9時~正午)

・毎月第1水曜日 烏山公民館

・毎月第3水曜日 保健福祉センター

「行政相談」(午前9時~正午)

・毎月第4水曜日 市役所烏山庁舎市民室

■問合せ 総合政策課広報広聴グループ

☎0287-83-1112

行政相談
マスコット
「キクーン」



おめでた

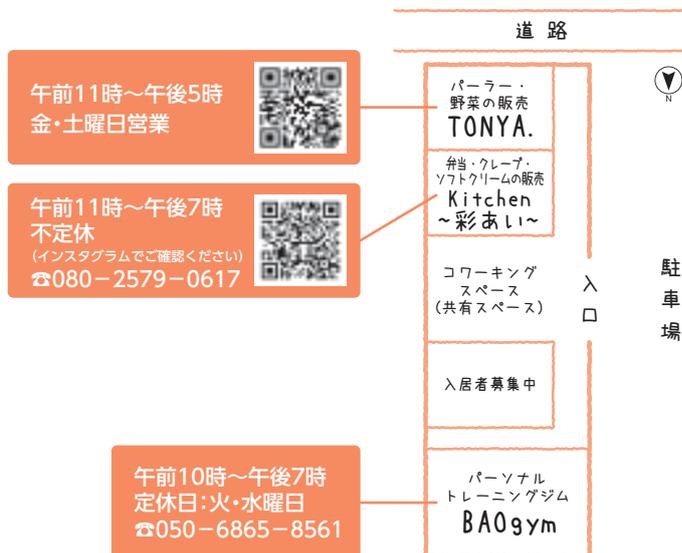
赤ちゃん名 (保護者)住所
平野元陽 (聖・静香南2丁目)
福地礼渚 (祥太・綾香南1丁目)
清水鳳禾 (大樹・彩南1丁目)
矢野縁 (敦・摩衣子神長)
山口風 (和宏・優子)鴻野山
糸井楓莉 (輝・成江)月次

※ここでは、保護者などの了解が得られた情報のみを掲載しています。

チャレンジショップ那須烏山「ここカラ」 3店舗、元気に営業中!

那須烏山商工会が運営するチャレンジショップ那須烏山「ここカラ」(中央2-12-26)では、現在3店舗が営業しています。ぜひ、ご利用ください。

■問合せ 那須烏山商工会 ☎0287-82-2323



スポーツの結果

●第18回市民射撃大会(8月6日(日)、那須国際射撃場)
「トラップの部」
▽優勝:阿久津進(南)▽準優勝:伊藤尊(興野)▽第3位:小森史久(中央)
「スキートの部」
▽優勝:荒井健(城東)▽準優勝:鈴木叶(野上)▽第3位:長山留明(中山)



「寄附」ありがとうございます

■ふるさと応援寄附金
米山睦夫様(神奈川県横浜市)から8万5千円、津間本裕一様(広島県東広島市)から3万5千円、高田勝弘様(千葉県印西市)から2万円、磯三男様(神奈川県横浜市)から1万円、匿名希望者様35人から合計65万4千円が本市に寄附されました。

編集後記

前回の編集後記で「まだまだ暑いですね」と書いた矢先、一気に秋らしくなって季節感を読み取れない男になってしまいました、Kです。

さて、今回の特集では本市の空き家バンク制度や利用者の声をお届けしました。ギリギリ 20 代の私ですが、他人事ではないと感じながら編集していました。まだ空き家が発生するような状況にはなっていませんが、親世代の今後を考えると実家の終活を考えはじめないといけないかもしれない…と感じます。まだまだ両親には元気でいてほしいですが、「もしも」のことも考えていかないとですね。でも家屋の整理を考える前に、まずは自分の部屋の整理整頓を考えないといけなさそうです(汗)

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
 烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

図書館HPから新着図書が検索できます。 <https://lib-nasukarasuyama.jp/>

◆一般図書◆

- ◇『温泉でぼかばか道の駅全国ガイド』 八重洲出版
- ◇『AI時代を生き抜く力を育む子育て30の極意』 日経xwoman
- ◇『ウクライナ・ダイアリー』 古川 英治
- ◇『MEN'Sホームクッキング』 米澤 文雄
- ◇『夫妻集』 小野寺 史宜
- ◇『カタリン・カリコ』 増田 ユリヤ
- ◇『すみっコぐらしはじめてのお料理BOOK』 島本 美由紀
- ◇『目でみるえいごのずかん』 おかべ たかし
- ◇『6+1の不思議』 斉藤 洋
- ◇『たびにでよう』 降矢 なな

◆CD◆

- ◇『POP MALL』 なにわ男子
- ◇『COCONUT』 NiziU
- ◇『あなたが聴きたいフォーク&GS』 ザ・スパイダースほか
- ◇『流行歌集』 ボブ・ディラン
- ◇『相撲甚句ベスト決定版』 呼び出し米吉ほか

◆電子図書◆

- ◇『10秒でかわいい! 3色ボールペンらくらくイラスト』 くどう のぞみ
- ◇『20週俳句入門』 藤田 湘子
- ◇『五つの季節に探偵は』 逸木 裕
- ◇『金田一耕助の冒険』 横溝 正史
- ◇『結局、人生の最後にほしいもの』 曾野 綾子
- ◇『ティーパーティで大事件!』 L.M. モンゴメリ原作

作品募集

毎月5日までに、総合政策課広報広聴グループ ☎321-10692 那須烏山市中央1丁目1番1号)あて、郵送などご応募ください。

熱き茶に梅干しひとつ入れて日々無病息災の真似ごと
 ペダル漕ぎ梨畑のそば通るとき豊水目で追いつくり進む
 愛弟子の褒賞祝の席上に研鑽の日々を思い浮かべる
 今日もまた何事もなく終わったり平穏に感謝し眠りにつきぬ
 川俣登志子(旭)
 平澤フサ子(金井)
 古内 晴代(金井)
 安藤 伯麗(旭)

短歌

ぬかり田に足を取られた農作業
 秋となりなにを食べてもうまくなり
 子供より親が迷子の遊園地
 祭り終え洗濯物が山となり
 石川 義郎(興野)
 根本 栄寿(横枕)
 五月女佳子(谷浅見)
 三保谷イツ(金井)

川柳

お疲れと上司の音頭暑気払
 仏前に採りたて野菜暑気払
 くちなしや小五の孫の深呼吸
 訪ね来てカレーライスとは涼し
 坂本 蓉子(大金)
 伊藤 善子(田野倉)
 渡辺 節子(大金)
 伊澤 敏子(森田)
 水野 信一(選)

俳句

水野 信一(選)



文芸の応募方法が変わりました

- ・作品募集の締め切り日が、「毎月5日まで」になりました。
- ・作品を応募するときは、「俳句」「川柳」「短歌」のどの部門への応募なのか明記してください。



宝くじ公式サイト
宝くじがネットで購入できる!
 宝くじ公式サイト

宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

お問い合わせ先 | 宝くじコールセンター
 TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料)
 TEL 011-330-0777 (有料)

みんなの自慢の1枚



市民の皆さんが撮影した写真を掲載します。子どもの写真(中学生以下)、市内のイチオシ風景や穴場スポットの写真、ペットの写真、偶然撮れたおもしろい写真(珍百景)など、気軽にご応募ください。

応募の際は、①応募者の住所・氏名・連絡先、②掲載する際の名前(氏名・ペンネーム・匿名のいずれかを記載)、③写真のタイトル、④写真について一言(50字程度)記載してください。

■問合 総合政策課広報広聴グループ

Eメール:sohgoheisaku@city.nasukarasuyama.lg.jp



「将来は名ドラマー！」

親ばかさん

我が家の末っ子は何にでも手を出します。じいじのコンガをひとしきり叩き、ご満悦。



「緑の中に燃える赤」

ふかづめさん

まだ夏らしさを感じる緑の茂みの中に、彼岸花の赤が強く映えます。もう秋ですね。

スポーツの秋

市水泳大会

9月2日(土)に南那須B&G海洋センターで「第16回那須烏山市水泳大会」が開かれ、市内外から参加した67人が水中で熱い戦いを繰り広げました。

大会では、自由形・背泳ぎ・バタフライなどの各種目が行われ、選手たちは、声援を受けながら力いっぱい泳ぎきり、10部門で大会新記録となりました。



自由形で順位を競う選手

ミニバスで交流深める

防災協定を締結している埼玉県和光市とスポーツで親睦を図ろうと、9月9日(土)に「和光市・那須烏山市スポーツ交流会」が和光市総合体育館で開かれました。

当日はミニバスケットボールの交流試合が行われ、烏山LITTLE DIPPERSスポーツ少年団の男子チーム12人、女子チーム19人が参加。試合をとおして、交流を深めました。



ミニバスで汗を流す参加者